

整理番号	該当箇所	ご意見	対応（案）	ご意見に対する考え方（案）
<b>I 新エネルギー全般に関するもの</b>				
7	P2、P3	<p>テレビ等で地球温暖化についての報道を聞きますが、自分達の孫の世代のことを考えると、新エネルギーの導入を今からでも積極的に行っていかなないと、取り返しのつかないことになってしまうように感じます。</p> <p>どんなことでも変化という事に対しては反対はつきものですが、瞬時に結果は出るものではありませんが、数年後、数十年後を見据えた政策を進めていただければと思います。</p> <p>地球温暖化問題（今回は関係ないが年金問題）等、次世代、次々世代に問題の先送りをすることのないよう今のうちにきちんとした方針を示すべきです。</p>	②既に反映しているもの	<p>新エネルギーの導入は、出力の不安定性や高コストなどさまざまな課題があるものの、長期的にはエネルギー自給率の向上やエネルギー供給源の多様化、地球温暖化対策への効果が見込まれています。さらに新エネルギーに関連した新たな市場や雇用機会の創出という産業振興への波及効果も期待されることから、第3章1理念（P11）のとおり、新エネルギーの導入促進に取り組んでいきます。</p>
5	P2～3、11	<p>日本のエネルギー自給率は4%ぐらいしかないことを初めて知って、ビックリしました。</p> <p>最近あったレアメタルの問題みたいに、海外の国が燃料の輸出を制限したらどのようになるのか考えると不安になります。</p> <p>新エネルギーの効率は火力発電等比べて落ちるという話を聞いたことはありますが、それでも計画的に風力発電所等新エネルギーの設備を増やしていくことは、必ず良かったと感じる時が来ると思います。</p> <p>電気のない生活は考えられません。</p> <p>今は愛知県に住んでいますが、元々三重県出身で両親も三重県に住んでおり、いずれ三重県に住みたいと考えておりますので、是非進めていただくようお願いいたします。</p>	②既に反映しているもの	<p>新エネルギーの導入は、出力の不安定性や高コストなどさまざまな課題があるものの、長期的にはエネルギー自給率の向上やエネルギー供給源の多様化、地球温暖化対策への効果が見込まれています。さらに新エネルギーに関連した新たな市場や雇用機会の創出という産業振興への波及効果も期待されることから、第3章1理念（P11）のとおり、新エネルギーの導入促進に取り組んでいきます。</p>
2	P3	<p>新エネルギーは積極的に推進する必要がある。</p>	②既に反映しているもの	<p>新エネルギーの導入は、出力の不安定性や高コストなどさまざまな課題があるものの、長期的にはエネルギー自給率の向上やエネルギー供給源の多様化、地球温暖化対策への効果が見込まれています。さらに新エネルギーに関連した新たな市場や雇用機会の創出という産業振興への波及効果も期待されることから、第3章1理念（P11）のとおり、新エネルギーの導入促進に取り組んでいきます。</p>
11	P3、P8	<p>3月11日に発生した地震の影響もあり、非化石エネルギーである原子力への信頼性が低下していると思います。その中で、新エネルギーの導入を推進していくことは非常に重要な事だと思います。</p> <p>また、化石エネルギーの割合が高いこともあり、太陽光や風力といった導入目標に対し、導入実績の少ないものについて、積極的に導入してほしいと思います。</p>	②既に反映しているもの	<p>新エネルギーの導入は、出力の不安定性や高コストなどさまざまな課題があるものの、長期的にはエネルギー自給率の向上やエネルギー供給源の多様化、地球温暖化対策への効果が見込まれています。さらに新エネルギーに関連した新たな市場や雇用機会の創出という産業振興への波及効果も期待されることから、第3章1理念（P11）のとおり、新エネルギーの導入促進に取り組んでいきます。</p>
23	P3、15	<p>このまま化石燃料への依存を続ければ深刻な地球温暖化を招き、環境を悪化させ、負の遺産を未来へ引き継ぐこととなります。改善するためにはCO2を排出しない風力発電などの自然エネルギーを積極的に導入を推し進めていく努力が必要だと考えます。</p>	②既に反映しているもの	<p>新エネルギーの導入は、出力の不安定性や高コストなどさまざまな課題があるものの、長期的にはエネルギー自給率の向上やエネルギー供給源の多様化、地球温暖化対策への効果が見込まれています。さらに新エネルギーに関連した新たな市場や雇用機会の創出という産業振興への波及効果も期待されることから、第3章1理念（P11）のとおり、新エネルギーの導入促進に取り組んでいきます。</p>

整理番号	該当箇所	ご意見	対応（案）	ご意見に対する考え方（案）
12	P18、P19	<p>新エネルギーを導入して化石燃料の消費を抑え、CO2削減することは非常に大切なことと思います。ぜひ実現をお願いいたします。</p> <p>同時に青山高原に多くある風力発電所を観光資源に活用し、地域の活性化に繋げてほしいとも考えています。</p> <p>新エネルギーの情報発信と地域を活性化し元気がある三重県・新エネルギーの先進県三重を応援しています。</p>	②既に反映しているもの	<p>新エネルギーの導入は、出力の不安定性や高コストなどさまざまな課題があるものの、長期的にはエネルギー自給率の向上やエネルギー供給源の多様化、地球温暖化対策への効果が見込まれています。さらに新エネルギーに関連した新たな市場や雇用機会の創出という産業振興への波及効果も期待されることから、第3章1理念（P11）のとおり、新エネルギーの導入促進に取り組んでいきます。</p>
1		<p>エネルギーの海外依存度を考えると自然エネルギーは必要なエネルギー源と考えます。</p>	②既に反映しているもの	<p>新エネルギーの導入は、出力の不安定性や高コストなどさまざまな課題があるものの、長期的にはエネルギー自給率の向上やエネルギー供給源の多様化、地球温暖化対策への効果が見込まれています。さらに新エネルギーに関連した新たな市場や雇用機会の創出という産業振興への波及効果も期待されることから、第3章1理念（P11）のとおり、新エネルギーの導入促進に取り組んでいきます。</p>
20		<p>地球温暖化を背景に世界的に環境負荷の低い新エネルギーに移行することが求められており、日本においても今後同様の政策を考えていく必要がある。そのなかで、我々が住む三重県においては、日本の新エネルギー先進県となり、トップリーダーになっていただきたい。そして、次世代を担う子ども達が誇れるような三重県になってほしい。</p> <p>三重県ではすでに、水力発電所や風力発電所等の発電設備があり、今後さらに開発を進めることでエネルギーの地産地消を目指していただきたい。また、開発にあたっては地元・行政・企業が一体となることで、観光資源として活用することで雇用拡大と地域活性化に繋げてほしい。</p> <p>熊野古道や伊勢神宮などに代表される歴史的価値ある資源を大切に残しつつ、水力・風力など新エネルギー資源を有効利用した最先端の設備を開発することで、日本が目指すべき形を三重県で実現していただきたい。</p>	②既に反映しているもの	<p>新エネルギーの導入は、出力の不安定性や高コストなどさまざまな課題があるものの、長期的にはエネルギー自給率の向上やエネルギー供給源の多様化、地球温暖化対策への効果が見込まれています。さらに新エネルギーに関連した新たな市場や雇用機会の創出という産業振興への波及効果も期待されることから、第3章1理念（P11）のとおり、新エネルギーの導入促進に取り組んでいきます。</p>
21		<p>CO2増大による地球温暖化が世界的な問題になっていますが、子どもの将来を考えると本当に心配です。</p> <p>今のままで、子どもが大きくなった時に、地球は安心して暮らせるのでしょうか。</p> <p>私自身もできることをしようと、エコロジ的な生活を意識して行っていますが、一人の力では限界があります。やはり、三重県として、温暖化防止の取り組みを積極的にお願いしたいと思います。</p> <p>とくに、電気に関しては私達の生活に無くしてはならないものです。けれど、その電気を作っている反面、CO2を出していると思うと複雑な気持ちになってしまいます。日本も、海外のように太陽光発電や風力発電といった、CO2を出さない方法をもっと取り入れるべきだと思います。</p> <p>私の住む久居からは青山高原の風車が良く見えます。風車は風の力で電気を作るとてもエコロジ的なものだと思います。あのような風車が沢山増えれば、地球温暖化を防いで、子供たちも安心して住める地球になると思います。</p> <p>これからは、エコロジ的な三重県を目指してください。</p>	②既に反映しているもの	<p>新エネルギーの導入は、出力の不安定性や高コストなどさまざまな課題があるものの、長期的にはエネルギー自給率の向上やエネルギー供給源の多様化、地球温暖化対策への効果が見込まれています。さらに新エネルギーに関連した新たな市場や雇用機会の創出という産業振興への波及効果も期待されることから、第3章1理念（P11）のとおり、新エネルギーの導入促進に取り組んでいきます。</p>

整理番号	該当箇所	ご意見	対応（案）	ご意見に対する考え方（案）
24		<p>新エネルギーの一層の導入を希望いたします。</p> <p>現在の日本では火力発電が主となっておりますが、それらに必要な資源を海外に依存している状況です。この様な状況下では資源の供給がなんらかの要因で止まってしまった。また高騰した場合にはエネルギーを自給できなくなってしまいます。原子力発電についても問題が発生している状況でありますので環境・資源に優しい新エネルギーがますます増えることを願っております。</p>	②既に反映しているもの	<p>新エネルギーの導入は、出力の不安定性や高コストなどさまざまな課題があるものの、長期的にはエネルギー自給率の向上やエネルギー供給源の多様化、地球温暖化対策への効果が見込まれています。さらに新エネルギーに関連した新たな市場や雇用機会の創出という産業振興への波及効果も期待されることから、第3章1理念（P11）のとおり、新エネルギーの導入促進に取り組んでいきます。</p>
30		<p>民主党政権に移り、国の政策として温室効果ガスの25%削減をアピール（京都議定書）し、クリーンエネルギーの普及も全電力供給量の2%確保が義務付けられたと報道されました。</p> <p>その為には、風力発電や太陽光発電が積極的にとり入れられるべきかと思いますが、昨今の日本の普及率を見ると諸外国に比べてもかなり見劣りし、一部環境団体の無条件反対とも思われる動きに対し、行政側の指導力が弱く、特に風力に関しては国の補助金制度を始め、国の諸施策も後退し、開発企業も元気をなくしているのが現状かと思えます。</p> <p>福島第一原発の事故を見るにあたり、国はこの際風力及び太陽発電の重要性を再確認すべきと思えます。</p>	②既に反映しているもの	<p>新エネルギーの導入は、出力の不安定性や高コストなどさまざまな課題があるものの、長期的にはエネルギー自給率の向上やエネルギー供給源の多様化、地球温暖化対策への効果が見込まれています。さらに新エネルギーに関連した新たな市場や雇用機会の創出という産業振興への波及効果も期待されることから、第3章1理念（P11）のとおり、新エネルギーの導入促進に取り組んでいきます。</p>
32		<p>今、私達の周りで起こっている大自然の猛威。</p> <p>電気がない生活がどんな物が普段考えた事もない事態が目の前で起こっています。</p> <p>電力源としての原発の安全性、すべて輸入にたよる化石燃料にしても無尽蔵にある物でもなく、政情不安、又、投機目的による価格の乱高下、安定供給の面では不安です。私達は自然に痛めつけられましたが自然を利用したクリーンエネルギーとして太陽光、風力発電を今こそ見直し発電量等まだまだ開発研究の余地がある様ですが、私達に安心、安全を届けていただく為、官、民一体となって取り組んでいく必要があると思えます。</p>	②既に反映しているもの	<p>新エネルギーの導入は、出力の不安定性や高コストなどさまざまな課題があるものの、長期的にはエネルギー自給率の向上やエネルギー供給源の多様化、地球温暖化対策への効果が見込まれています。さらに新エネルギーに関連した新たな市場や雇用機会の創出という産業振興への波及効果も期待されることから、第3章1理念（P11）のとおり、新エネルギーの導入促進に取り組んでいきます。</p>
33		<p>日本の電気エネルギーの約30%は原子力で賄われており、私達はその恩恵を受けてきました。ところが3月11日東北関東大地震により福島原発において重大な事故が発生し全国民を震撼させております。この現状を見ると、今のままの原発の技術や構造・設計では建設が出来ないし、増設が出来ないと正直思います。</p> <p>だからと言って電気無しや不足の状態ではとても現状のような生活は出来ないし、辛抱ができません。</p> <p>従って原発に比べて発電量は極めて少ないですが、太陽光や風力等を利用した自然エネルギーの発電を是非とも増やす必要があると思えます。</p>	②既に反映しているもの	<p>新エネルギーの導入は、出力の不安定性や高コストなどさまざまな課題があるものの、長期的にはエネルギー自給率の向上やエネルギー供給源の多様化、地球温暖化対策への効果が見込まれています。さらに新エネルギーに関連した新たな市場や雇用機会の創出という産業振興への波及効果も期待されることから、第3章1理念（P11）のとおり、新エネルギーの導入促進に取り組んでいきます。</p>
34		<p>昨今テレビ等で報じられている様に原爆に比を感じるこの頃、風力発電の意が益々加思されて来ました。いろいろ反対の言葉も耳にするけれどCO2削減の貢献を考えれば、水力、風力電気を増して行くべきだと思います。</p>	②既に反映しているもの	<p>新エネルギーの導入は、出力の不安定性や高コストなどさまざまな課題があるものの、長期的にはエネルギー自給率の向上やエネルギー供給源の多様化、地球温暖化対策への効果が見込まれています。さらに新エネルギーに関連した新たな市場や雇用機会の創出という産業振興への波及効果も期待されることから、第3章1理念（P11）のとおり、新エネルギーの導入促進に取り組んでいきます。</p>

整理番号	該当箇所	ご意見	対応（案）	ご意見に対する考え方（案）
35		ゴルフ実施後に浴場より青山高原の風力が一望できて心を癒されます。原発より自然のエネルギー活用を推進する事に期待します。	②既に反映しているもの	新エネルギーの導入は、出力の不安定性や高コストなどさまざまな課題があるものの、長期的にはエネルギー自給率の向上やエネルギー供給源の多様化、地球温暖化対策への効果が見込まれています。さらに新エネルギーに関連した新たな市場や雇用機会の創出という産業振興への波及効果も期待されることから、第3章1理念（P11）のとおり、新エネルギーの導入促進に取り組んでいきます。
10	P3	日本のエネルギー輸入依存度は90%を超えており、限りある資源の中で中国を始めとする後進国のエネルギー需要の増大は日本に大きな影響を与えかねない。 そういった状況の中で例え量的には少なくとも地産エネルギーである風力発電等の代替エネルギーを増やす努力をすべきである。 風車や太陽光発電といった代替エネルギーを沢山導入し、地球温暖化を防ぐべきである。 津の山の上に風車がいくつも回っているのを見ると爽やかな気分になる。	②既に反映しているもの	新エネルギーの導入は、出力の不安定性や高コストなどさまざまな課題があるものの、長期的にはエネルギー自給率の向上やエネルギー供給源の多様化、地球温暖化対策への効果が見込まれています。このため、地域特性に応じた新エネルギーを、地域において導入に向けて取り組まれることを目指していきます。 （第3章1理念（P11）に記載）
29	P19～P24 新エネルギーの導入促進	東日本大震災による原子力発電所施設損害での被害が甚大で目をおおばかりである。 次代のエネルギーを荷うとしてもあまりにもリスクが多く失うものが多すぎる。 新時代を荷う画期的な新エネルギーが現れる迄、現時点では投資効果が低くても環境に優しい太陽光発電、風力発電に力を注ぐべきと考える。 太陽光発電については、官民をあげて推進したい。技術改新による大量生産でコストダウンを計り蓄電方法の改革により一般家庭に取組み易くしてほしい。 風力発電に関しては、三重県は地域特性を活かしてすばらしい取組をしていると思う。さらなる前進を期待する。	②既に反映しているもの	新エネルギーの導入は、出力の不安定性や高コストなどさまざまな課題があるものの、長期的にはエネルギー自給率の向上やエネルギー供給源の多様化、地球温暖化対策への効果が見込まれています。このため、地域特性に応じた新エネルギーを、地域において導入に向けて取り組まれることを目指していきます。 （第3章1理念（P11）に記載）
27	三重県新エネルギービジョン（中間案）概要版	今回の震災において、福島原発の事故がもたらした影響を考えても、原発の増設は難しいと思う。他にも、火力など発電方法は多くあるが、原料の枯渇といった問題が出てくると思われる。 以上のことから考えても、太陽光、風力、水力といった新エネルギーの使用は進められていくべきであると考えて。それぞれの土地にあった発電方法を模索していくとともに、各家庭における発電も推し進められるべきであると考えて。	②既に反映しているもの	新エネルギーの導入は、出力の不安定性や高コストなどさまざまな課題があるものの、長期的にはエネルギー自給率の向上やエネルギー供給源の多様化、地球温暖化対策への効果が見込まれています。このため、地域特性に応じた新エネルギーを、地域において導入に向けて取り組まれることを目指していきます。 （第3章1理念（P11）に記載）
17		3月11日に起きた東北関東大震災で原子力発電所の安全性が問われています。この先、新エネルギーへの関心・期待が高まってくると思います。 新エネルギーの課題として、高コストや安定供給の確保が上げられますが、国からの援助や補助金制度、技術面での向上が急速に進むのではないかと考えます。 一人一人の新エネルギーの認識を高めるために、公共施設、学校、観光施設等に太陽光発電や小型の風力発電などの新エネルギーをどんどん普及させていってほしいです。	②既に反映しているもの	多くの県民が利用する公共施設等への新エネルギーの導入は、積極的な需要を喚起するとともに、県民・事業者に対して大きな普及啓発効果が期待できることから、具体的な取組として、第4章2③公共施設における太陽光発電等の率先導入（P23）に記載しています。

整理番号	該当箇所	ご意見	対応（案）	ご意見に対する考え方（案）
18		太陽光はなくなることはないのですが、重視していくべきエネルギーである。 風力は適した場所に設置し、開発していくべきである。 原子力は必要だけれども、新エネルギーをもっと有効活用していくべきである。	②既に反映しているもの	県の地域特性に応じた新エネルギーの導入にあたっては、地域の自然環境や住環境との調和を図っていくことが重要であり、設置に伴う地形改変を必要最小限とすることや生物多様性を十分に保持することなど環境に配慮しながら、多様な主体が連携した適切な施設の導入が促進されるよう取り組むことを第4章1基本方向(P19)に記載しています。
19		自然の力で電力をおこすことができる太陽光発電や風力発電は、災害時でも条件がそろえば発電できるので、魅力だと思います。 二酸化炭素を出さず、環境を汚すこともないので、新エネルギーはもっと発展していくべきだと思います。	②既に反映しているもの	新エネルギーによる分散型発電を災害時の避難所となる施設や防災拠点に導入することで、電力系統の復旧までの間のエネルギーを賄うことができるなど災害時にも強い社会を目指すことを第3章2将来像(P12)に記載しています。
9	P21～26	新エネルギーの導入促進には、さまざまな問題点もあるかと思います。その問題点には、自治体が主として取り組まなければならない事や、企業が主として取り組まなければならない事、また、我々地域住民がもっと勉強し、今後の新エネルギーに対してどうしていかなければならないかを考える必要があるかと思っています。ただ反対をするのは簡単です。でもそれでは将来子どもたちが安心して暮らしていける世の中にはならないかと思っています。暮らしが便利になる分、何か犠牲にしなければならない事は世の常であるかと思っています。それを克服するためにも、自治体の方々、また国の方々ももっと積極的に導入促進に向け、企業をバックアップするとともに、しっかりと我々住民に説明をすることをして頑張ってください。	③実施にあたって参考とするもの	新エネルギーの導入促進にあたっては、国や地方公共団体のみならず、県民、事業者、NPOなど多様な主体の皆さまとの連携が重要であることから、新エネルギーに対する理解を一層深めていただけるよう、適切で効果的な情報提供や普及啓発に取り組む必要があると考えています。
8	P24	私は青山高原や山口県柳月上ノ関の風車を訪れてから以前は冬の寒い風の吹く日が嫌いでしたが風車には電気が蓄えられると思うと風もすごく必要だと思うのです。 昨年の猛暑や地表変化から環境、自然エネルギーについて皆んなでよく考え、安全でクリーンなエネルギーを選ぶことがとても大事だと思います。	③実施にあたって参考とするもの	新エネルギーの導入促進にあたっては、国や地方公共団体のみならず、県民、事業者、NPOなど多様な主体の皆さまとの連携が重要であることから、新エネルギーに対する理解を一層深めていただけるよう、適切で効果的な情報提供や普及啓発に取り組む必要があると考えています。
22		エネルギーの消費量の多いビル、工場に補助金を上げるなどして太陽光発電を設置すればエネルギーの自給率はもっと上がる。 新エネルギーのことを知らない人がまだ多いと思うので情報の提供や、イベント等の開催を新エネルギーの活動を多く行う。特に生活環境や自然環境への影響があるもの。 買取制度や補助金があっても、まだまだリスクが高いので見直しや改正が必要だと思う。	③実施にあたって参考とするもの	新エネルギーの導入を促進するためには、県民、事業者、市町の皆さまの新エネルギーに対する理解を一層深めていくことが必要であることから、さまざまな機会を捉え、適切で効果的な情報提供や普及啓発に取り組む必要があると考えています。

整理番号	該当箇所	ご意見	対応（案）	ご意見に対する考え方（案）
14	P24	<p>風力発電などの再生エネルギーの促進について、今回の取り組みはとでも期待できません。</p> <p>県民の意識が、再生エネルギーに対し正しい理解をもつことが必要と考えます。週刊誌などの記載には、偏った表現で面白おかしく記載され前向きな記事を見受けることができません。</p> <p>県の広報誌などにより、県民に対し偏らない情報を的確に発信して頂くことが重要だと思います。</p> <p>また、県の姿勢として再生エネルギーが必要であることを十分発信していただくとともに、課題・疑問に対しても県の考え方を、明確に示される必要があると思います。ご検討をお願いいたします。</p>	③実施にあたって参考とするもの	<p>新エネルギーの導入を促進するためには、県民、事業者、市町の皆さまの新エネルギーに対する理解を一層深めていくことが必要であることから、さまざまな機会を捉え、適切で効果的な情報提供や普及啓発に取り組む必要があると考えています。</p>
13	全体の構成 ビジョンの趣旨 目指すべき将来像	<p>「新エネ目標が達成された場合、三重県のエネルギー消費量の10%」との記載があるが、目標を達成したとしても、わずか1割である。残り90%はどうするのか。仮に残りは石油などであるのなら、環境負荷軽減とかエネルギー供給体制強化とか言っても、その効果は実に小さなものだと思う。残りの9割がどうなっているのか、簡単でもいいから教えてもらえなければ、新エネだけを頑張っても仕方がない、とみんなが思ってしまうのではないか。残りの9割のところでも頑張ることがあって、それに新エネもある、ということになって初めて全部頑張る必要がある、というように考えることができる。</p> <p>「新エネルギーは、あくまでも補完的なエネルギーに留まる。しかし、貴重な国産の非化石エネルギーであり、また産業面でも波及効果があるので『ビジョン』を策定することが必要」というように説明するべきだと思う。</p> <p>このビジョンでは、新エネの割合が見えにくい上、残りの9割をどうするかを説明がないので、みんなが「新エネだけやっていたら、それでエネルギーの多くをまかなうことができる」という誤解をもたないように、きちんと説明してほしい。</p>	③実施にあたって参考とするもの	<p>ご指摘のとおり現時点で新エネルギーは補完的なものであり、エネルギーの安定供給を賄えるだけの普及を見込むには、経済性や供給の安定性に欠けるといった課題があります。</p> <p>新エネルギーの導入を促進するためには、県民、事業者、市町の皆さまの新エネルギーに対する理解を一層深めていくことが必要であることから、適切で効果的な情報提供や普及啓発に取り組む必要があると考えています。</p>
26	概要版	<p>今の世の中の生活レベルを考えれば、現実として脱原発は不可能であり今後も推進は必要と考えているが、現時点では、将来的な技術革新を睨んで風力、太陽光等のクリーンエネルギーの推進も必要不可欠である。中でも風力発電は騒音等、課題はまだ多いが、経済性の観点から現時点で成立しうる唯一の新エネルギーであると考え。当面は風力発電を中心に、今後、技術革新の状況により、太陽光、バイオマス等の積極的導入を進めて頂きたい。三重県として新エネルギービジョンを進めるのは非常に誇らしく思っているが、現状の技術を見極め、基本取組の項目毎に重み付けをして推進して頂きたい。</p>	③実施にあたって参考とするもの	<p>計画的に新エネルギーの導入を促進していくために、県庁内の体制や、関係機関との連携を図り、相互に情報提供、意見交換を行う中で、取組ごとの重点化を検討していきます。</p>
28	10P	<p>課題についてはよく理解できますが、具体的にはどうするかを考える必要があると考えました。</p> <p>太陽光、風力はよく目に入ってきますし、身近ですが他はあまりよく内容がわからず、有益なのかどうかわかりません。</p> <p>原子力のような危険があるのでは？とも考えます。</p>	③実施にあたって参考とするもの	<p>県庁内の体制や、関係機関との連携を図り、相互に情報提供、意見交換を行う中で、より具体的な取組を検討するとともに、新エネルギーに対する理解を一層深めていただくよう、適切で効果的な情報提供や普及啓発に取り組む必要があると考えています。</p>

整理番号	該当箇所	ご意見	対応（案）	ご意見に対する考え方（案）
3		私の居所は大地震による計画停電で日常生活のリズムが“こわれ”さらには通勤電車も止まり、電気の力を体感する日々です。 日本の電力自給を可能にする風力や太陽光等を進めている三重県はすばらしい県だと思います。	⑤ご感想等	第3章1理念（P11）のとおり、新エネルギーを活用した地域におけるエネルギー自給力の向上を目指し、新エネルギーの導入促進に取り組んでいきます。
15		エネルギー資源の乏しい日本は、その多くを外国に頼る現状である。 これは資源産出国や世界情勢により供給不安定の状況に陥る危険性を含み、エネルギー安定供給面に不安が残る。 現在、火力・水力・原子力発電により作られた電気で我々の生活は成り立っているが、今後は限り有るエネルギー源に頼るのではなく、無尽蔵の太陽光や風力を利用した設備を開発する必要があると思う。 三重県が進めようとしている「新エネルギービジョン」はまさにこの考えに基づく施策であり、大いに評価できるので、実現に向けて頑張ってください。	⑤ご感想等	第3章1理念（P11）のとおり、新エネルギーを活用した地域におけるエネルギー自給力の向上を目指し、新エネルギーの導入促進に取り組んでいきます。
16		夏の青山高原に車で訪れますと、沢山の風車が並んでいて自然エネルギーの凄さを感じます。 三重県はこのような自然エネルギーを利用して、環境に優しい電気を増やそうとすると感じ、私たちの孫にもとてもよい事と思っております。 是非、三重県をこのような取り組みの先頭に立って、誇りにおもえる県にしていきたいです。	⑤ご感想等	第3章1理念（P11）のとおり、新エネルギーを活用した地域におけるエネルギー自給力の向上を目指し、新エネルギーの導入促進に取り組んでいきます。
25		新エネルギーについてヨーロッパでは導入が進んでおり社会の受入態勢も整っていると報道されているのを見たことがあります。 電力料金に導入費用を含み促進を図っている国もあり、国民の意識も高いのだと思います。 現在の日本では地震による被害で原子力発電所の復旧作業が続いておりますが、復旧後には原子力発電の在り方が議論される時が来ると思います。 その時には新エネルギー導入について議論されることを願っています。	⑤ご感想等	第3章1理念（P11）のとおり、新エネルギーを活用した地域におけるエネルギー自給力の向上を目指し、新エネルギーの導入促進に取り組んでいきます。
31		地球環境の悪化防止の為、化石燃料から原発へと進みましたが、先の震災で安全性、その不完全さが取り上げられています。米国でも見直しの声が高まっているところです。そのような中、我が国の気候地形を活かした自然エネルギー、太陽光や風力を利用した発電への期待は高まっており、大変感心ももっています。北欧ではかなり進んでいるとききます。今回青山高原で計画されている風力発電施設も完成すれば日本最大規模になるとか。これによる地元地域の振興発展にも期待を寄せています。ぜひ三重の地から自然エネルギーを利用した発電を日本に世界にアピールしてくれることを期待します。	⑤ご感想等	第3章1理念（P11）のとおり、新エネルギーを活用した地域におけるエネルギー自給力の向上を目指し、新エネルギーの導入促進に取り組んでいきます。
<b>II 風力発電に関するもの</b>				
61	P10	騒音・低周波等の環境への影響懸念 ⇒第4章④で示すように、騒音・低周波の影響について“実態解明”が適切ではないか。	①最終案に反映するもの	ご指摘を踏まえ「騒音・低周波音等の実態解明」に修正します。

整理番号	該当箇所	ご意見	対応（案）	ご意見に対する考え方（案）
56	P3	温室効果ガス削減に効果の大きい原子力発電は、今回の東日本大震災による原子力発電所のトラブルで、今後の開発はより一層困難になると思われる。そうした場合、新エネルギーしかありません。種々の新エネルギーのうち、日本の立地条件、コストパフォーマンス等を考えると風力発電が最も効果的である。	②既に反映しているもの	自然環境や住環境との調和に十分留意しつつ、比較的風況がよい地域があるという本県の地域特性を生かした風力発電が適切に導入されるよう取り組むことを第4章2④風力・中小規模水力発電施設の導入促進(P24)で記載しています。
76	P14~P17 風力発電導入目標 平成32年度末設定 152,000kWについて	三重県は、P-14の導入目標設定の考え方にもあるように、国内でも有数の比較的風況がよい地域があると思います。 この、地の利を生かした目標設定は理にかなっていると思います。 太陽光発電等と共に、温室効果ガス削減に積極的に寄与できるよう、新エネルギー導入先進県として積極的に目標設定していただくことを期待しています。	②既に反映しているもの	自然環境や住環境との調和に十分留意しつつ、比較的風況がよい地域があるという本県の地域特性を生かした風力発電が適切に導入されるよう取り組むことを第4章2④風力・中小規模水力発電施設の導入促進(P24)で記載しています。
77	P15	今、日本は8割以上を化石エネルギーに頼っていますが、より一層、非化石エネルギーを増やしてCO2削減を図るべきです。 その為に特に三重県では風力発電の立地条件も良く、又、実績も多いことから15.2万kWの目標に早くすべきと考えます。 是非とも風力発電の推進を要望致します。	②既に反映しているもの	自然環境や住環境との調和に十分留意しつつ、比較的風況がよい地域があるという本県の地域特性を生かした風力発電が適切に導入されるよう取り組むことを第4章2④風力・中小規模水力発電施設の導入促進(P24)で記載しています。
40	P15	私の自宅から見える青山高原の風車は、緑の山々に美しく立ち並んでいます。子ども達も、小学校でCO2削減について勉強しており未来に向けて、クリーンな風力発電を推進してもらいたいと思う。	②既に反映しているもの	自然環境や住環境との調和に十分留意しつつ、比較的風況がよい地域があるという本県の地域特性を生かした風力発電が適切に導入されるよう取り組むことを第4章2④風力・中小規模水力発電施設の導入促進(P24)で記載しています。
63	P15	二酸化炭素などの温室効果ガス排出量の低減効果がある。また、運転用燃料が不要で持続的に利用できるため、ぜひ風力発電を取り組んでほしい。	②既に反映しているもの	自然環境や住環境との調和に十分留意しつつ、比較的風況がよい地域があるという本県の地域特性を生かした風力発電が適切に導入されるよう取り組むことを第4章2④風力・中小規模水力発電施設の導入促進(P24)で記載しています。
60	P16	家の近くから青山高原の風車が見えます。風力発電は地球温暖化防止に貢献しているとのことで、そのような施設が身近にあることはとてもうれしく思います。 これからも環境に優しい施設のシンボルとして風車をもっと建ててほしいと思います。	②既に反映しているもの	自然環境や住環境との調和に十分留意しつつ、比較的風況がよい地域があるという本県の地域特性を生かした風力発電が適切に導入されるよう取り組むことを第4章2④風力・中小規模水力発電施設の導入促進(P24)で記載しています。
51	P24	3月11日の東日本での地震・津波の大震災により、安全といわれていた原子力発電所が非常事態となった。 「原子力の安全神話」はほぼ完全に崩れ、被災者の方にも二重・三重の不安と怒りが募っている。 また、これにより供給電力の不足が生じ「計画停電」を行うこととなり、大都会ではパニック状態。不敏な生活を強いられた状態となっている。 これからの時代、私たちにこのような電気の無い暮らしができるのでしょうか。 三重県にも原子力発電所の推進発表がありました。青山高原に沢山の風車が建設されているように、風というクリーンエネルギーを活用する、環境に配慮した風力発電の建設を私は希望したい。	②既に反映しているもの	自然環境や住環境との調和に十分留意しつつ、比較的風況がよい地域があるという本県の地域特性を生かした風力発電が適切に導入されるよう取り組むことを第4章2④風力・中小規模水力発電施設の導入促進(P24)で記載しています。



整理番号	該当箇所	ご意見	対応（案）	ご意見に対する考え方（案）
43		日本のエネルギーの海外依存度は、90%をこえています。例え量的には少なくとも地産エネルギーである風力等を増やす努力をすべきです。	②既に反映しているもの	自然環境や住環境との調和に十分留意しつつ、比較的風況がよい地域があるという本県の地域特性を生かした風力発電が適切に導入されるよう取り組むことを第4章2④風力・中小規模水力発電施設の導入促進(P24)で記載しています。
44		エネルギー資源の主役を務めてきた石油系資源は約50年先には枯渇すると言われる中、自然エネルギーへの切替えは必然的なもの。太陽光と併せ風力エネルギーは今後増々重要となるものと思われる。是非推進して欲しいです。	②既に反映しているもの	自然環境や住環境との調和に十分留意しつつ、比較的風況がよい地域があるという本県の地域特性を生かした風力発電が適切に導入されるよう取り組むことを第4章2④風力・中小規模水力発電施設の導入促進(P24)で記載しています。
45		日本のエネルギーも海外依存度は90%を越えていると聞いています。できるだけ地産エネルギーである風力発電を増やす努力をすべきです。今日本に問われることは自国であらゆる面で自立することだと強く思います。	②既に反映しているもの	自然環境や住環境との調和に十分留意しつつ、比較的風況がよい地域があるという本県の地域特性を生かした風力発電が適切に導入されるよう取り組むことを第4章2④風力・中小規模水力発電施設の導入促進(P24)で記載しています。
47		青山高原の風力発電施設は順調に稼働しており、CO2削減に大きく寄与しております。これらの実績から、同地域での増設を計画し、より一層の地球環境への貢献、地域経済の活性化、雇用の促進などを図りたいと思っています。もちろん自然環境への負荷を極力小さくする努力もしております。是非風力発電の導入拡大をお願いいたします。	②既に反映しているもの	自然環境や住環境との調和に十分留意しつつ、比較的風況がよい地域があるという本県の地域特性を生かした風力発電が適切に導入されるよう取り組むことを第4章2④風力・中小規模水力発電施設の導入促進(P24)で記載しています。
52		原油高が私達の生活にも影響してきている中、風車は環境にもよいという点で、どんどん推進していったら欲しいと思っています。	②既に反映しているもの	自然環境や住環境との調和に十分留意しつつ、比較的風況がよい地域があるという本県の地域特性を生かした風力発電が適切に導入されるよう取り組むことを第4章2④風力・中小規模水力発電施設の導入促進(P24)で記載しています。
70		自然エネルギーを活かした風力発電に大賛成です。自宅近くの青山高原では、増設計画があると聞いていますが、安心安全で、CO2削減に効果的なクリーンなエネルギーであるので、もっと風力発電を推進してもらいたいです。	②既に反映しているもの	自然環境や住環境との調和に十分留意しつつ、比較的風況がよい地域があるという本県の地域特性を生かした風力発電が適切に導入されるよう取り組むことを第4章2④風力・中小規模水力発電施設の導入促進(P24)で記載しています。
71		今、現在青山地区での風力発電が行われていますが、私にとってこれは大変良い事だと思います。太陽光発電は天気によって左右され夜間はダメというイメージです。また原発は福島第一原発の様な事があると重大な事となります。でも我々は電気のない生活は考えられません。ちなみに青山の風力発電の風車も一つの観光スポットの様な存在です。だからもっと増設をしてクリーンなエネルギーを作る事が大切ではないでしょうか。私としては大賛成です。	②既に反映しているもの	自然環境や住環境との調和に十分留意しつつ、比較的風況がよい地域があるという本県の地域特性を生かした風力発電が適切に導入されるよう取り組むことを第4章2④風力・中小規模水力発電施設の導入促進(P24)で記載しています。
72		東日本大震災で原子力発電の放射線が問題視されていますが、風力発電はクリーンエネルギーを利用して環境を破壊する物質を出さないため、改めていいと感じました。そのような風力発電をもっと取り入れていき、日本の発電技術を変えていかなければならないと思います。	②既に反映しているもの	自然環境や住環境との調和に十分留意しつつ、比較的風況がよい地域があるという本県の地域特性を生かした風力発電が適切に導入されるよう取り組むことを第4章2④風力・中小規模水力発電施設の導入促進(P24)で記載しています。

整理番号	該当箇所	ご意見	対応（案）	ご意見に対する考え方（案）
73		今三重県で風力発電の建設計画が進んでいますが、大賛成です。環境問題、自然を大切にすることで、風力発電の建設に反対する人々もみえませんが自分自身、化石燃料によるCO2問題で地球温暖化は解決しないと思います。よって代替対策として風力発電に移行しもっと推進してほしいと思います。	②既に反映しているもの	自然環境や住環境との調和に十分留意しつつ、比較的風況がよい地域があるという本県の地域特性を生かした風力発電が適切に導入されるよう取り組むことを第4章2④風力・中小規模水力発電施設の導入促進(P24)で記載しています。
6	P24	新エネルギーの導入については大賛成ですが、ただ作るだけでなく自然に配慮することは大切なことだと思います。 昨年、家族で青山高原の風車を見に行きましたが、たくさんの方が見学に来ていたので少し驚きました。 また、天気が良かったため、すごくリラックスしたことを覚えています。 最近、東北、関東大震災のニュースを毎日見ますが、当たり前のように使用している電気がない生活について考えたこともなかったです。 地球温暖化、エネルギー自給率の問題等を少しでも解決するためにも、新エネルギーの導入を進めていただきたいと思っています。	②既に反映しているもの	環境に配慮しつつ新エネルギーの導入促進を図ることが重要であることから、第3章2将来像(P12)や第4章1基本方向(P19)の中で記載しています。
36	全体	原子力の推進が厳しい以上、風力等の新エネルギーに期待されるものは非常に大きい。これまで以上の積極的推進を望みます。 風力は発電単価が一番安い新エネルギーであり中心的な位置付けになるかと思いますが、騒音、バードストライク等、問題も多く、慎重な推進をお願いしたい。一方で、問題を見極めた上で、規制の緩和等、推進を後押しする施策をお願いしたい。	②既に反映しているもの	風力発電施設の設置に伴う生活環境や自然環境への影響の懸念が全国的な課題となっていることから、事業化にあたっては、適切な情報が提供され、地域住民をはじめ多くの関係者との意見調整を図りながら事業を進めていくよう第4章2④風力・中小規模水力発電施設の導入促進(P24)で記載しています。
38	P24 ④風力・中小規模水力発電施設の導入促進	県内は比較的風況がよい地域が多いものの、風況がよい地域は県・国の公園指定がされていること、国有地などであることから設置の難しい地域も多い。 このため、公園内設置の場合の法規制の緩和、国有地などの借地規制の緩和等も検討されたい。	③実施にあたって参考とするもの	平成23年3月に実施された行政刷新会議「規制仕分け」で、再生可能エネルギーの導入に関する規制（保安林・国有林）について検討された結果、許可要件の見直し等が必要とされました。なお、留意点としてそれぞれの公益性を否定するものではなく、特に保安林のもつ水源涵養機能や災害防止機能には十分な配慮が必要とされているため、今後の動向等を注視していきます。
62	P24	第4章④の具体的な取組において、第2章2(4)「新エネルギー導入にあたっての課題」の示す全て課題について、解決策を示されることが必要です。 例えば、④風力発電の導入促進について ・適地の多くが国立・国定公園や保安林に指定され、大規模風力発電の導入が困難 ・風力発電において法手続きによる手続きの煩雑 について具体的な取組が示されていません。	③実施にあたって参考とするもの	平成23年3月に実施された行政刷新会議「規制仕分け」では、再生可能エネルギーの導入に関する規制（保安林・国有林）について検討された結果、許可要件の見直し等が必要とされました。なお、留意点としてそれぞれの公益性を否定するものではなく、特に保安林のもつ水源涵養機能や災害防止機能には十分な配慮が必要とされているため、今後の動向等を注視していきます。
75	P24 <具体的な取組> ■風力発電の導入促進	風力発電施設の設置にともない搬入道路が必要であり、それを利用し間伐等を促進し、バイオマス発電との連携が可能である。 したがって、各新エネルギーを単独に推進するだけでなく、新エネルギー間の連携を行うことが必要であり、当該内容を記載すべきと考えられる。	③実施にあたって参考とするもの	新エネルギー導入促進のためには、ご指摘のように複数の新エネルギーを連携させた取組が考えられるため、県庁内の体制や、関係機関との連携を図り、相互に情報提供、意見交換を行う中で、取組を検討していく必要があると考えています。
37	P24 <具体的な取組> ■風力発電の導入促進	風力発電の導入促進の考え方が、どちらかといえば否定的に受け取られる表現となっている。 課題はあるものの、行政の「積極的な姿勢」をもっと強く記載すべきである。	④反映が困難なもの	風力発電施設の設置に伴う生活環境や自然環境への影響の懸念が全国的な課題となっており、適切な情報提供と、地域住民をはじめ多くの関係者との意見調整を図りながら事業を進めていく必要があると考えています。

整理番号	該当箇所	ご意見	対応（案）	ご意見に対する考え方（案）
65		<p>私は新エネルギーの導入により低環境負荷社会になることを望んでおります。</p> <p>水力発電もCO2は排出せず低環境負荷であると思われませんが、建設時には膨大な自然が失われてしまいます。</p> <p>CO2の排出ばかりに固執すると様々な弊害が起こってしまいます。</p> <p>このことから私は風力発電が現在最も有効な発電方式であると思います。</p> <p>三重県が率先して新エネルギーを導入することを望んでおります。</p>	④反映が困難なもの	<p>三重県では比較的風況がよい地域があることから、民間を主体とした大規模な風力発電の開発意欲が高まっており、今後も民間主導による導入を期待していきたいと考えています。</p>
39	P24 ④風力・中小規模水力発電施設の導入促進	<p>風力発電の設置が盛んになり始めた頃、当県にないものの風況実態をよく見せ、補助金を受けてモニユメント的にまた新エネルギー取組みをしていることをみせるため設置した課所も見受けられる。これらは税金の無駄使いである事から今後は設置促進に走らないよう考慮することも必要である。</p>	⑤ご感想等	<p>地域特性を生かした風力発電を適切に導入されるべきと考えています。</p>
42		<p>今三重県で風力発電の建設計画が進んでいますが、大賛成です。県による環境アセスも行い、景観、騒音、鳥等の検討もされています。</p> <p>石油の枯渇や化石燃料のCO2排出を考えた場合、安全なクリーンエネルギーは、風力等の新エネルギーしか考えられません。</p> <p>反対する人は、エネルギー問題を解決する方策、対案を示すべきです。</p>	⑤ご感想等	<p>自然環境や住環境との調和に十分留意するとともに、風力発電の事業化にあたっては、適切に情報が提供され、地域住民をはじめ多くの関係者との意見調整を図りながら事業を進めていく必要があると考えています。</p>
74		<p>2011年3月11日東北大地震により、被災された方には大変申し訳ないと思いますが、この度の大地震による、原発事故は、我が国の国民生活に電力エネルギーの必然性の認識を新たにさせた、そして、その他電力の安全性と水面下におかれては、電力エネルギーの選択肢について、段々に議論されておられるように思います。</p> <p>現在三重県が取り組まれている、風力発電はCO2の排出もなく、次世代のエネルギーとしては、私は、大賛成です。現在、私の部落共有林他に風力発電の構想の話がありますが、すでに賛否両論です。</p> <p>反対する方はエネルギーの問題を、短期、長期別にどう解決し、対応するのか、具体的に、示してほしいと思います。</p> <p>世の中でどんな事業をしても賛否両論があつて普通です。こうした愚かな人間社会に神様が、物事が前向きに円満に行くように一つの言葉を贈っている。</p> <p>それは「擦り合わせ」と言う日本語です。物事が前向きに行かない場合、一度、試してみませんか。朝のこない夜はないと言う諺もあります。</p>	⑤ご感想等	<p>自然環境や住環境との調和に十分留意するとともに、風力発電の事業化にあたっては、適切に情報が提供され、地域住民をはじめ多くの関係者との意見調整を図りながら事業を進めていく必要があると考えています。</p>
67	P10 表22 (風力発電)	<p>原発の目に見えない危険を含んだエネルギーより、青山高原の山頂で回っている風車を見るとホッとするものが有りますが、風力発電は気象条件に左右されやすいのと、適地を見つけるのに色々むずかしい条件が有るので導入までには時間がかかるのでは？</p>	⑤ご感想等	<p>自然環境や住環境との調和に十分留意するとともに、風力発電の事業化にあたっては、適切に情報が提供され、地域住民をはじめ多くの関係者との意見調整を図りながら事業を進めていく必要があると考えています。</p>
57	P10、P19	<p>風力発電の開発にあたっては、自然環境に与える負の環境負荷の低減と合わせ、温室効果ガスの削減効果といった正の環境負荷の一層の増大を図るよう努めるべきである。</p> <p>そのためにも、止まっている風車があるようでは困る。開発事業者の誠意ある事業展開を期待する。</p>	⑤ご感想等	<p>自然環境や住環境との調和に十分留意するとともに、風力発電の事業化にあたっては、適切に情報が提供され、地域住民をはじめ多くの関係者との意見調整を図りながら事業を進めていく必要があると考えています。</p>

整理番号	該当箇所	ご意見	対応（案）	ご意見に対する考え方（案）
49	P24 風力発電	風力発電は再生可能エネルギーのひとつとして、自動車や工場排出で問題とされているCO2削減に効果があると思っています。離島を含む需要地に隣接して設置可能と思われるし、将来、規模によっては個人でも運用可能と聞いている。欧州を旅行すると風力発電をよく見ると、景観とマッチしている。反対意見も聞かれるが、将来に向けて課題を克服して、日本の環境にマッチした風力発電が、日本のエネルギー源（クリーンエネルギー）として育つよう願っている。	⑤ご感想等	自然環境や住環境との調和に十分留意するとともに、風力発電の事業化にあたっては、適切に情報が提供され、地域住民をはじめ多くの関係者との意見調整を図りながら事業を進めていく必要があると考えています。
50	P24 風力発電	日本は資源エネルギーが乏しく、石油、石炭などほとんど輸入していて、将来的には自然エネルギーの活用は不可避だと思います。30年程前、オランダを旅行した時、始めて風力発電を見て、日本も造ればよいのと思いました。私、3年前まで津市（久居）に居住していましたが、青山高原に風力発電が新設され、景観にマッチした設備に感銘しました。建設できる場所があればできるだけ増やしてほしいと思います。	⑤ご感想等	自然環境や住環境との調和に十分留意するとともに、風力発電の事業化にあたっては、適切に情報が提供され、地域住民をはじめ多くの関係者との意見調整を図りながら事業を進めていく必要があると考えています。
54	P24 風力発電	地元で風力発電施設があり、自然エネルギーに関与している感があり、立地されている事に一住民として誇りに思う。天気の良い日に山を眺め、稜線に見える白い風力発電施設を見ると稼働しているかどうかは確認できないが、目一杯回っている事を期待してしまう。また夕暮れ時には、影となり景観的にも良く見え嬉しくなる。更に施設を増やして風力の街、三重・津をアピールしてもらいたい。	⑤ご感想等	自然環境や住環境との調和に十分留意するとともに、風力発電の事業化にあたっては、適切に情報が提供され、地域住民をはじめ多くの関係者との意見調整を図りながら事業を進めていく必要があると考えています。
55	P24	三重県には青山高原一帯に風力発電所が既に動いていることを知っております。これからも良い立地場所があれば、風力発電所を作ることに賛同いたします。	⑤ご感想等	自然環境や住環境との調和に十分留意するとともに、風力発電の事業化にあたっては、適切に情報が提供され、地域住民をはじめ多くの関係者との意見調整を図りながら事業を進めていく必要があると考えています。
58	P24 ④風力・中小規模水力施設の導入促進	名古屋の親戚がいますが、環境保全の話題になると、必ず「三重県の風力発電が（環境保全の）シンボルとして相応しい」ということを言ってくれます。近県の人目も注目しているので、是非、環境に配慮しつつ風力導入を進めて欲しいと感じています。	⑤ご感想等	自然環境や住環境との調和に十分留意するとともに、風力発電の事業化にあたっては、適切に情報が提供され、地域住民をはじめ多くの関係者との意見調整を図りながら事業を進めていく必要があると考えています。
59	P24 ④風力、中小規模水力施設の導入促進	松阪の田舎に帰るときに伊勢自動車道を通りますが、その時、青山高原の風車が優雅に回っているのが見えます。三重県民として、「環境保護に貢献している」と感じる瞬間です。田舎の近くでも風車を建てる計画がありましたが、その後進んでいません。ぜひ、風力発電の導入を推進して欲しいと思います。	⑤ご感想等	自然環境や住環境との調和に十分留意するとともに、風力発電の事業化にあたっては、適切に情報が提供され、地域住民をはじめ多くの関係者との意見調整を図りながら事業を進めていく必要があると考えています。

整理番号	該当箇所	ご意見	対応（案）	ご意見に対する考え方（案）
64	風力・中小規模水力発電施設の導力促進	<p>温暖化と近年言われている。温暖化防止として温室効果ガス（二酸化炭素）削減が必要であり、二酸化炭素の削減に貢献しているのが風力発電等の新エネルギーだと考える。</p> <p>現在青山高原に風車が建設されており、山々に風車が並んでいるのを見ると、三重県ではエコの尊重といえる活動をしていると感じ三重県民として、非常にほこりに思う。</p> <p>私自身、津に住んでいる為、山々の風車を見る機会が多く、風車を見るたびに三重では新エネルギーの取り組みが盛んに行われていると日々思っている。</p> <p>今後、山々に風車をもっと並ぶことを心より待ち望んでいる。</p>	⑤ご感想等	<p>自然環境や住環境との調和に十分留意するとともに、風力発電の事業化にあたっては、適切に情報が提供され、地域住民をはじめ多くの関係者との意見調整を図りながら事業を進めていく必要があると考えています。</p>
66	P24	<p>「風の通り道」と呼ばれている青山高原笠取山はなぜ笠取り山と名付けられたか、年間を通して風が強く笠を取られるほど風が吹いているため名付けられたと言いつたれている。大きな羽を回すには最適な風況です。</p> <p>やるからには広大な面積に多数の風車、周囲の自然な四季折々の景色と調和を考え日本一の『風の国』と呼ばれ三重県のランドマークになるように最初から計画してほしい。</p> <p>風力発電施設から発生する騒音、低周波の影響については測定すればすぐわかる事であり、なんら問題にはならないと思う。但し風車の下より2K範囲は『風の公園』として、一般住居などは建てないよう行政指導する。</p> <p>安全な発電施設と地球環境に貢献する青山高原『風の国』に期待する。</p>	⑤ご感想等	<p>自然環境や住環境との調和に十分留意するとともに、風力発電の事業化にあたっては、適切に情報が提供され、地域住民をはじめ多くの関係者との意見調整を図りながら事業を進めていく必要があると考えています。</p>
68	P24 風力発電	<p>今迄、エネルギーの確保は我が国の重要案件であるが、東電の福島第1原発の事故に見られるように、原発を第1優先とした施策は間違っており、真にクリーンなエネルギー源の確保を是非とも推進したいものである。その代表格としての風力発電を更に進展せしめ、三重県をクリーンエネルギー、中でも風力発電のモデル県としたいものである。</p> <p>風力発電にも種々課題はあるけれども原発のように人類破滅のリスクから比べれば大した問題ではないと思うので、前向きに改善を進めていって欲しい。</p>	⑤ご感想等	<p>自然環境や住環境との調和に十分留意するとともに、風力発電の事業化にあたっては、適切に情報が提供され、地域住民をはじめ多くの関係者との意見調整を図りながら事業を進めていく必要があると考えています。</p>
69	P24	<p>今回の地震による原発の事故により、原子力に替わる発電施設の必要性を切に感じます。</p> <p>特に住宅地から離れたところに敷設可能な風力発電には大きな期待ができると思います。</p> <p>今いわれている問題点を解決してよりよい電力供給ができれば本当に素晴らしいことと思っておいに期待します。</p>	⑤ご感想等	<p>自然環境や住環境との調和に十分留意するとともに、風力発電の事業化にあたっては、適切に情報が提供され、地域住民をはじめ多くの関係者との意見調整を図りながら事業を進めていく必要があると考えています。</p>

整理番号	該当箇所	ご意見	対応（案）	ご意見に対する考え方（案）
48	P24 風力発電	<p>地球内部の資源（石炭・石油等）を損なうことの少ない発電方法として、かねてから風力発電に注目・期待していました。また、今回の東日本での地震、津波に伴う原子力発電所の放射能漏れの件を知り、ますます風力発電への期待を高めています。</p> <p>自然環境・生活環境への影響がどのようなものか心配している人々も多いようですが、私自身は「どのような発電手法であれ、周辺への影響が“皆無”なもの存在しえない」と考えています。公正な調査・解析の結果、何らかの問題・課題が見つかった場合は、その課題解決・改善に向けてさらなる研究・実験を重ねていくべきではないでしょうか。</p> <p>※ 気象条件に左右される発電方法なので、節電についての意識啓蒙、蓄電の効果的・効率的な組み合わせも必要かと思えます。</p> <p>先日、青山高原の近くを訪れた際、まっ白な風力発電所が並んでいる様子は、青い空、緑の山々に映え、美しく見えました。自分の住む愛知の山地にもよい場所があれば風力発電所が増えたらよいと思います。</p> <p>三重県の風力発電には、これからも日本を代表するクリーンエネルギーの供給地として他県のよき先進事例であってほしいと思っています。</p>	⑤ご感想等	<p>風力発電の導入にあたっては、自然景観や生物多様性を十分に保持するために適切な環境配慮を行うことや地形改変を必要最小限とするなど適切な環境保全措置が必要です。また、風力発電施設から発生する騒音・低周波音の影響については、環境省で実態解明の調査・解析が行われているところですが、その動向を注視するとともに、最新の知見や情報に基づいた適切な対策が必要と考えています。</p>
53	P24	<p>私が住んでいる町からは、天気の良い日に、山の上にたくさんの風車が見え、子どもたちと「今日は風車が見えるね」と話の種になります。</p> <p>景観的には、遠くから見て分には、圧観で、天気の良い日に、きれいに見えると空気がすんでいるんだな等、天候が分かりやすいです。</p> <p>近くに住んでいる住民の人たちは、騒音問題があると聞いた事があるので、その点だけ解決策を見つけていって欲しいと思います。</p>	⑤ご感想等	<p>風力発電の導入にあたっては、自然景観や生物多様性を十分に保持するために適切な環境配慮を行うことや地形改変を必要最小限とするなど適切な環境保全措置が必要です。また、風力発電施設から発生する騒音・低周波音の影響については、環境省で実態解明の調査・解析が行われているところですが、その動向を注視するとともに、最新の知見や情報に基づいた適切な対策が必要と考えています。</p>
<b>III バイオマスに関するもの</b>				
89	P25 ⑤バイオマス発電・熱利用等の導入促進	<p>バイオマス（森林資源）のエネルギーが進めば地域の環境と雇用促進につながると思います。特に高齢化で荒れた森林資源を公の力と地域の力で新エネルギーとして利用出来れば、いつ迄も緑豊かな森林を守れると思います。</p> <p>子どもや孫に美しい三重県（日本）を残してやりたいと願って居ます。</p>	②既に反映しているもの	<p>林業振興による適正な森林管理への相乗効果も期待し、第4章2⑤バイオマス発電・熱利用等の導入促進(P25)を記載しています。</p>
88	三重県新エネルギービジョン	<p>神戸市と民間企業が、下水処理の過程で発生するメタンガスで、市バスやゴミ収集車の試験走行を実施しています。</p> <p>川越の天然ガス発電所の隣に下水処理場があり、川越下水処理場で出来たバイオガスを発電所で使用し、また、他の下水処理場は、簡単な発電機で電気にしたり、ガス車で公用車や公共交通機関などに使えば、地球温暖化問題に役立ちます。</p>	③実施にあたって参考とするもの	<p>廃棄物系バイオマスの有効利用について、第4章2⑤バイオマス発電・熱利用等の導入促進(P25)に記載しているところですが、その利用方策について検討していく必要があると考えています。</p>

整理番号	該当箇所	ご意見	対応（案）	ご意見に対する考え方（案）
<b>IV 中小規模水力発電に関するもの</b>				
87	P10 表2・2 新エネルギー導入にあたっての課題	<p>中小規模の水力発電についても下記のような課題があると考えられるので追記されてはどうか。</p> <p>(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 溪流取水にしても水利権を始めとする地元との合意形成</li> <li>・ 回転する設備のため規模の大小に関わらず設備が複雑</li> <li>・ きめ細かい日常保守が必要（例えば取水口でのごみ除去）</li> <li>・ 建設コストが高い（KWあたりの設置費）</li> </ul>	①最終案に反映するもの	ご指摘を踏まえ、新たに対象とする新エネルギーの種類（太陽熱利用、中小規模水力、ヒートポンプ）ごとの課題を追記します。
<b>V 導入目標に関するもの</b>				
82	P14	<p>既に青山高原一帯に多くの風車が立ち並び、日本でも有数の風力発電所群となっている。このように風エネルギーの有効活用を図っていくことが重要である。</p> <p>三重県は今後も風力発電の導入を進めていくとして、この先10年の目標値として15.2万kWが示されましたが、多に賛成するものである。</p> <p>この数値は、個々の風力発電事業者より公表された計画値からは小さい値である。将来の開発可能発電量等を見据えた長期ビジョンが策定されることを期待する。</p>	②既に反映しているもの	<p>自然環境や住環境との調和に十分留意しつつ、比較的風況がよい地域があるという本県の地域特性を生かした風力発電が適切に導入されるよう取り組むことを第4章2④風力・中小規模水力発電施設の導入促進(P24)で記載しています。</p> <p>なお、目標値については、自然環境や住環境との調和に十分留意する必要があること、事業化にあたっては、適切に情報が提供され、地域住民をはじめ多くの関係者との意見調整を図りながら事業を進めていく必要があることも勘案しつつ、妥当な根拠に基づく目標値であると考えています。</p>
90	P16 表3.3 導入目標（平成32（2020））年度	<p>目標値に何で、こんなに細かい数値を挙げているのでしょうか。計算する事で算出される数値でしょうか、目標値ですよ。もっと丸めた数値の方が、覚えやすく、語り易く、理解しやすい。と思いますが如何でしょうか。細かく上げる必要性が有るか。疑問です。</p>	②既に反映しているもの	ご指摘は、平成23年1月19日の第3回三重県新エネルギービジョン策定懇話会で配布しました資料2の中間案をご覧いただいているものと推測しますが、意見募集にあたって配布しました中間案では、目標値を千単位に丸めております。
91	P16 (3) 新エネルギーの導入目標	<p>東北関東大震災による東京電力福島原子力発電所や火力発電所の運転停止により、東京電力管内では計画停電が実施されている。今後、電力需要が増加する夏季には火力発電所の運転再開はあるものの、現状よりも大幅な電力供給不足が予想され、計画停電による経済活動や社会全般への影響は測りしれない。</p> <p>これは、火力発電所と原子力発電所に頼っている中部地区においても、いつ東京電力管内と同じ状況になってもおかしくないと思われます。</p> <p>小資源立国である我が国の電力エネルギーは、国産で再生可能な新エネルギーの最大限の活用を図る必要があると思います。</p> <p>今回の「三重県新エネルギービジョン（中間案）」は、新エネルギー導入量を平成32年度までに、原油換算で2.3倍（813,000/350,225kl）としており基本的には賛成します。</p> <p>しかし、この導入量は最終エネルギー消費量の10%程度であり、欧米先進国なども参考として更なる導入を図るべきと考えています。</p>	④反映が困難なもの	<p>導入目標は、国の「長期エネルギー需給見通し」による目標量を基本にしつつ、</p> <p>①県民及び事業者の導入意向を参考に推計した見込み量</p> <p>②県内における導入実績からの推計による見込み量</p> <p>③国の「長期エネルギー需給見通し」の按分による見込み量</p> <p>の中から、県の現状や地域特性などを考慮し、現時点で最も適切と考えられる積極的な目標設定と考えています。</p>

整理番号	該当箇所	ご意見	対応（案）	ご意見に対する考え方（案）
4	P31 新エネルギーを取り巻く動向	<p>(1) エネルギー基本計画の改定 (2) 地球温暖化対策基本法案 (3) 新成長戦略の策定</p> <p>見出しのように新エネについて国策を掲げています。 P8導入実績で、H21年度末の進捗率が、半分程度しか達成出来ない新エネも有ります。 先日「固定買取制度」の閣議決定がなされました。 この間、補助制度が今後どうなるか混迷しており、国の施策との時間的なずれが有り、事業者は、設備投資を躊躇いました。その結果が進捗率に影響を与えています。 風力発電などは特にこの施策の遅れが顕著に表れ、進捗率が低迷しました。 世界戦略、国家戦略として今後新エネルギーの導入は大きく期待されています。 ましてや、今回の東日本大震災による、原発の漏えい事故で、今後、原子力発電の設置が、益々が困難な状況下では、新エネに頼らざるを得なくなってきます。 時代にあった新エネは、全体にもっと目標値を高く設定して行うべきです。</p>	④反映が困難なもの	<p>導入目標は、国の「長期エネルギー需給見通し」による目標量を基本にしつつ、 ①県民及び事業者の導入意向を参考に推計した見込み量 ②県内における導入実績からの推計による見込み量 ③国の「長期エネルギー需給見通し」の按分による見込み量 の中から、県の現状や地域特性などを考慮し、現時点で最も適切と考えられる積極的な目標設定と考えています。</p>
92		<p>今回の東日本大震災の原発事故を見て、エネルギーの多様化の重要性を痛感しています。 特に国産エネルギーである新エネルギーは、もっともっと増やすべきだと思います。 三重県の見込み量は少なうがっかりしています。特に風力と太陽光が少なすぎると思います。断然増やすべきです。</p>	④反映が困難なもの	<p>導入目標は、国の「長期エネルギー需給見通し」による目標量を基本にしつつ、 ①県民及び事業者の導入意向を参考に推計した見込み量 ②県内における導入実績からの推計による見込み量 ③国の「長期エネルギー需給見通し」の按分による見込み量 の中から、県の現状や地域特性などを考慮し、現時点で最も適切と考えられる積極的な目標設定と考えています。</p>
86		<p>福島での原発事故により長期にわたりこの電力での供給向上が出来ないと、経済には電力が必須であることの現状から太陽光や風力等自然エネルギーによる発電がますます必要です。 三重県は風力発電に適した地形が多く、目標値の15.2万KWでは少なく、もっと増やすべきだと思います。 日本のエネルギーは約90%超が海外依存し、殆んど資源のない日本の将来を考え、再生可能で環境にやさしいエネルギーである風力を利用すべきです。</p>	④反映が困難なもの	<p>自然環境や住環境との調和に十分留意する必要があること、事業化にあたっては、適切に情報が提供され、地域住民をはじめ多くの関係者との意見調整を図りながら事業を進めていく必要があることも勘案しつつ、妥当な根拠に基づく目標値であると考えています。</p>
85	P3、P15	<p>地球温暖化問題の深刻化が予想される中、CO2を排出しない環境にやさしく、他の再生エネルギーに比較してコスト的にメリットがある風力発電を積極的に導入を進めるべきと考えます。 現状の三重県風力発電目標15.2万kW以上にすることを希望します。</p>	④反映が困難なもの	<p>自然環境や住環境との調和に十分留意する必要があること、事業化にあたっては、適切に情報が提供され、地域住民をはじめ多くの関係者との意見調整を図りながら事業を進めていく必要があることも勘案しつつ、妥当な根拠に基づく目標値であると考えています。</p>
83	P3、P15	<p>日本は8割以上を化石エネルギーに頼っていますが、CO2削減による地球温暖化防止のため、より一層非化石エネルギー比率を増やす必要があります。 特に三重県では風力発電の実績もあり、15.2万kW以上の目標にすべきであると考えます。 近年の燃料高騰による問題がありますので、環境保全や地球温暖化防止対策の一環として風力発電を進めていくのは効果的であると思います。</p>	④反映が困難なもの	<p>自然環境や住環境との調和に十分留意する必要があること、事業化にあたっては、適切に情報が提供され、地域住民をはじめ多くの関係者との意見調整を図りながら事業を進めていく必要があることも勘案しつつ、妥当な根拠に基づく目標値であると考えています。</p>



整理番号	該当箇所	ご意見	対応（案）	ご意見に対する考え方（案）
80	P14~17 風力発電の導入目標について	当導入目標値は、2010年3月12日に閣議決定された「地球温暖化対策基本法案」を受け、環境省がまとめた「低炭素社会づくりのためのエネルギーの低炭素化に向けた提言」における2020年度風力発電導入目標値に対して、風力発電立地可能な風速5.5m/s以上の面積 三重県/全国（約1.35%）を乗じて得られた数値と考えます。 これでは、所期の目標達成にはほど遠く、非常に消極的なものと言わざるを得ません。 本県では他の地域と異なり、風力発電立地について、インフラ環境面でのリスクが少なく、少なくとも国の目標（2010→2020）の3.7倍（10.2×3.7=37.7万KW）とすべきと考えます。 特に環境面では、全国ベースでの判断が必要と思います。水力発電での改変面積、火力発電での大気問題、原発の事故等からリスクの少ない風力発電はもっと目標値を上げるべきです。	④反映が困難なもの	自然環境や住環境との調和に十分留意する必要があること、事業化にあたっては、適切に情報が提供され、地域住民をはじめ多くの関係者との意見調整を図りながら事業を進めていく必要があることも勘案しつつ、妥当な根拠に基づく目標値であると考えています。
78	P15	三重県は日が強く風力発電に向いていますが、目標値の15.2万kWの案分によって計算されており、目標値として低すぎると思います。他県平均より、高い数値とすべきです。	④反映が困難なもの	自然環境や住環境との調和に十分留意する必要があること、事業化にあたっては、適切に情報が提供され、地域住民をはじめ多くの関係者との意見調整を図りながら事業を進めていく必要があることも勘案しつつ、妥当な根拠に基づく目標値であると考えています。
81	P16 新エネルギーの導入目標（風力発電）	導入目標値の設定がよくわからないのですが、積極的に導入するためには、目標値を高く設定することが重要であり、現状の導入量の54千kWの数倍程度以上は必要ではないかと推測します。	④反映が困難なもの	自然環境や住環境との調和に十分留意する必要があること、事業化にあたっては、適切に情報が提供され、地域住民をはじめ多くの関係者との意見調整を図りながら事業を進めていく必要があることも勘案しつつ、妥当な根拠に基づく目標値であると考えています。
41	P15	私の自宅からは青山高原の風車が見えますがCO2削減に効果的なクリーンエネルギーでありもっと風力発電を推進してもらいたい。	④反映が困難なもの	自然環境や住環境との調和に十分留意する必要があること、事業化にあたっては、適切に情報が提供され、地域住民をはじめ多くの関係者との意見調整を図りながら事業を進めていく必要があることも勘案しつつ、妥当な根拠に基づく目標値であると考えています。
46	P15	自宅近くから青山高原の風車が見えます。風力発電は、CO2削減に効果的なクリーンエネルギーなのでもっと推進してもらいたいです。	④反映が困難なもの	自然環境や住環境との調和に十分留意する必要があること、事業化にあたっては、適切に情報が提供され、地域住民をはじめ多くの関係者との意見調整を図りながら事業を進めていく必要があることも勘案しつつ、妥当な根拠に基づく目標値であると考えています。
79	P16 (3) 新エネルギーの導入目標上から3行目	「目標値は・・・必要に応じて見直す」と書いていますが、国（農水省、国交省等）から、三重県の「新エネビジョンの目標値」を問われた時の対応に、「常に見直します」と言うこの対応で、国に理解して頂けるとは思いません。 三重県の姿勢が疑われます。 現在考えられる中での最大値で目標値を置くべきです。特に風力発電の目標値、152,236kWは低い値です。 目標の考え方に、県民や事業者意向を聞くとするなら、合わせて、各地方行政にも計画数値の再確認する必要が有ります。 色々諸問題があり、知見も明らかになっていない中ではあるが、目標値は大きく取っておく事が必要です。私は現在の目標値の倍、30万kWを提案します。	④反映が困難なもの	常に見直すことではなく、取り巻く環境変化や導入実績等を検証する中で、必要に応じて見直すことも必要であると考えています。 目標値については、自然環境や住環境との調和に十分留意する必要があること、事業化にあたっては、適切に情報が提供され、地域住民をはじめ多くの関係者との意見調整を図りながら事業を進めていく必要があることも勘案しつつ、妥当な根拠に基づくものであると考えています。

整理番号	該当箇所	ご意見	対応（案）	ご意見に対する考え方（案）
84	P16	<p>新エネルギーの導入目標と実績について、太陽光の目標は導入実績の11.4倍あるのに対し、風力は2.8倍しかありません。この目標を実現するための投資金額としては、太陽光は風力の10倍必要となることとなりますが、温室効果ガス削減効果は2倍程度にしかありません。</p> <p>新エネルギー導入目標に際しては、導入コストも評価すれば、風力の目標をもっと高くし、導入促進するべきと思います。</p>	④反映が困難なもの	<p>自然環境や住環境との調和に十分留意する必要があること、事業化にあたっては、適切に情報が提供され、地域住民をはじめ多くの関係者との意見調整を図りながら事業を進めていく必要があることも勘案しつつ、妥当な根拠に基づく目標値であると考えています。</p> <p>なお、導入コストによる評価の視点も重要ですが、新エネルギーの導入促進のためには需要の喚起という観点も必要と考えています。</p>
VI 具体的施策・費用負担等に関するもの				
96	<p>P10 新エネルギー導入にあたっての課題</p> <p>P21～ 新エネルギーの導入促進</p> <p>P27 新エネルギーに関する情報提供、普及啓発</p>	<p>太陽光発電の余剰電力買取制度は、太陽光発電設備を設置しない人達まで、電気料金として負担することになっていると聞いています。新エネルギービジョンで住宅等における太陽光発電の導入促進を唱えるのであれば、太陽光発電を普及させるための費用は、太陽光発電設備を設置しない者を含めて、電気を使用している県民全体で負担することになることを、新エネルギービジョンの中で、普及促進を目的とする太陽光発電の余剰電力買取制度の情報提供とともに、併記するべきだと思います。</p> <p>さらに、新エネルギー導入にあたっての全体の課題として、「出力の不安定さや高コスト等」に触れられていますが、最大の課題となる「量が限られる点」が記載されておらず、これも記載するべきだと思います。それと、コストに関しては、「高コスト」であることと一緒に、「コストの一部は県民全体で負担する」ことになるという内容も書くべきだと思います。</p> <p>そうでないと、県民をミスリーディングすることになります。</p>	①最終案に反映するもの	<p>ご指摘を踏まえ、第2章2（4）新エネルギー導入にあたっての課題(P10)において、「新エネルギーの導入に伴う費用の一部は電気を利用する方全員で負担することになるため理解が必要」や、「新エネルギー設備・施設の立地条件の制約から導入量に限りがある」ことを追記します。</p> <p>なお、巻末の参考資料で「全量買取制度(P39)」「余剰電力買取制度(P43)」の用語解説を記載しています。</p>
97	P10 新エネルギー導入にあたっての課題	<p>「新エネルギーの大量導入には、電力システムの安定化対策が必要」と書いてあります。そのための投資額は莫大なものだ聞いています。太陽光や風力発電は、天候で変動するので、曇りや風が止んだ時の変動に対応するためには、やはり火力発電等のバックアップが必要です。太陽光や風力を作っても火力発電はほとんど減らせないとすると二重投資になるのではないのでしょうか。太陽光や風力発電を導入すればするほど大きな費用がかかり、その費用分は結局電気代として県民にはね返ってくることになると思います。</p> <p>ビジョンですので夢のある未来を描くことも必要ですが、県民の負担増となることに関して、後になって「そんなことは聞いていなかった」ということにならないように、負担の部分についても分かりやすく記載しておく必要があると思います。</p>	①最終案に反映するもの	<p>ご指摘を踏まえ、第2章2（4）新エネルギー導入にあたっての課題(P10)において、「新エネルギーの大量導入には電力システムの安定化対策が必要」を「新エネルギーの大量導入には電力システムの安定化対策やそれに要する費用負担への理解が必要」に修正します。</p>

整理番号	該当箇所	ご意見	対応（案）	ご意見に対する考え方（案）
98	P27 新エネルギーに関する情報提供、普及啓発	<p>新エネルギーに関する普及・啓発について、導入を促進するためには、新エネルギーの良い面とともに、導入促進のための課題も広く知ってもらう必要があると思います。私は借家に住んでおり太陽光発電設備を設置できないのですが、太陽光発電の余剰電力買取制度では、購入に要した費用は電気を使っていて全ての県民が、電気料金の増額分として支払わなくてはならないと聞きました。</p> <p>太陽光発電設備を設置したくても設置できない人まで太陽光発電の費用を払わせられるのは、少し不公平な気もしますが、協力はしなくてはならないと思います。けれども、そのようなことを知らされることなく、太陽光発電の導入促進を勝手に進められるのは困ります。</p> <p>新エネルギーに関する情報提供・普及啓発に関する記載の中で、何を県民に伝えるのか、良い面とともに、県民に知ってもらうべき上記のような問題点も、具体的に記載してもらう必要があると思います。</p> <p>新エネルギーの設備を持っていないのに、既に光熱費の中でコストを負担していることや、今後、導入が進めば、さらに負担が増えるといったことを知らない県民はまだ多いと思います。</p>	①最終案に反映するもの	<p>ご指摘を踏まえ、第2章2（4）新エネルギー導入にあたっての課題（P10）において、「新エネルギーの導入に伴う費用の一部は電気を利用する方全員で負担することになるため理解が必要」を追記します。</p> <p>なお、巻末の参考資料で「全量買取制度（P39）」「余剰電力買取制度（P43）」の用語解説を記載しています。</p>
95	P6、P23 公共施設における太陽光発電等の率先導入	<p>県有施設などの設置実績で、「県庁舎」への設置件数が1件は少ない。今後拡大設置に努力されたい。</p>	②既に反映しているもの	<p>耐震性などの制約から県庁舎への導入実績は少なくなっておりますが、第4章2③公共施設における太陽光発電等の率先導入（P23）に記載したとおり、新設や大改修等を行う庁舎等へ優先して導入していきたいと考えています。</p>
93	全般および県自体の施策（補助金等）	<p>新エネルギーは、CO2を出さないという面では、理想的なエネルギー源ですが、例えば、太陽光発電で100万kWくらいの火力発電所1基当たりの発電量を得ようとすると、1つの市町に相当するくらい広大な面積に太陽光発電パネルを敷き詰める必要があると聞いたことがあります。風力ではもっと広い面積が必要だと聞きました。したがって、国土の狭い日本では、このビジョンの目標を達成しても、新エネルギーの全エネルギーにおける比率で言えば、精々全体のエネルギーの1割程度にしか過ぎないとの試算になるのでしょうか。そうすると、残りの9割はどのようなものになるのでしょうか。新興国の急成長で、世界ではエネルギー争奪戦の様相です。残りの9割は、相当な供給量があり、かつCO2を出さず、安価なエネルギーが中心となることを書いておく必要があると思います。</p> <p>エネルギーに関する施策は国がリードしなければならぬ大きな課題ですが、三重県も国の施策に準じて、県民にエネルギー全体像を示すことは最低限必要であると思いますので、これは書いて欲しいです。</p> <p>また、県自体が、今回の目標を実現のために何をやるのか、例えば、財政が厳しいと思いますが「これだけ補助がもらえるなら太陽光発電を付けよう」というくらいの補助金など、もっと具体的に有効な手立てを示す必要があると思います。</p>	③実施にあたって参考とするもの	<p>ご指摘のとおり現時点で新エネルギーは補完的なものであり、エネルギーの安定供給を賄えるだけの普及を見込むには、経済性や供給の安定性に欠けるといった課題があります。</p> <p>新エネルギーの導入を促進するためには、県民、事業者、市町の皆さまの新エネルギーに対する理解を一層深めていくことが必要であることから、適切で効果的な情報提供や普及啓発に取り組みます。</p> <p>また、計画的に新エネルギーの導入を促進していくために、県内内の体制や、関係機関との連携を図り、相互に情報提供、意見交換を行う中で、より具体的な取組や、取組ごとの重点化を検討していきたいと考えています。</p>

整理番号	該当箇所	ご意見	対応（案）	ご意見に対する考え方（案）
94	<p>全般</p> <p>P10 新エネルギー導入にあたっての課題</p> <p>P21～ 新エネルギーの導入促進（具体的な取組）</p> <p>目標達成のために県が実施する施策に関する県民への説得力（補助金等のインセンティブ）</p>	<p>新エネルギーを積極的に導入しなくてはならないというのは三重県に限らず、世界的な趨勢なので、推進したい側からすれば、ややもすると、悪いところは言わないで、いいところだけを喧伝するような形になりかねないと危惧していた。</p> <p>今回の中間案をみると「新エネルギー導入にあたっての課題」という項立で、出力の不安定性や高コスト等の課題について、エネルギーの種類ごとに一覧表で丁寧に示しており、これはフェアなやり方だと評価している。</p> <p>ただし、どのくらいのコストなのかとかいう定量的な説明がないため、何か課題があることは分かるものの、それがどの程度のハードルとなるのかが見えにくいのが残念。また、その課題をどのように克服していくのかも分かりにくい。今回のビジョンでは、これまでのビジョンと比べれば、県が一步踏み出して、新エネルギーの導入促進に努める姿勢が見え、これは評価できる。一方、目標達成のための施策が盛り込まれているが、これに対する、具体的な施策が示されていない。さらに、定量的な効果も示されていない。これでは、県民からすれば、「これらの施策で本当に目標が達成できるのか」というところに確証を持っていないのではないか。県民に対して、もっと具体的で、定量的な説得力のある根拠を示す必要がある。</p> <p>例えば、個別具体的に、後段の「具体的な取組」のところで課題の一覧表と照応させる形で、「このエネルギーについてはこのような課題がこの程度あるが、それはこのような施策で解決してこのくらいの導入量を目指す」というような、もっと具体的でかつ定量的なまとめ方はできないだろうか。</p> <p>是非、ビジョンの中で示して欲しい。</p>	③実施にあたって参考とするもの	<p>新たなビジョンの策定にあたっては、新エネルギーの導入促進を図っていく県としての理念を明らかにし、県民、事業者及び行政が共通の認識を持って取り組むことで、目指すべき将来像の実現に向けた方向性を主に検討してきました。</p> <p>新エネルギーの普及に伴う導入費用の低下等の想定まで困難であることから、ご指摘のとおりコスト等の定量的な説明に至っていませんが、計画的に新エネルギーの導入を促進していくために、県庁内の体制や、関係機関との連携を図り、相互に情報提供、意見交換を行う中で、より具体的な取組や、取組ごとの重点化を検討していきたいと考えています。</p>
99	<p>P10 新エネルギー導入にあたっての課題</p> <p>P21～23 太陽光発電等の導入促進</p> <p>P27 新エネルギーに関する情報提供、普及啓発</p>	<p>三重県で実施した新エネルギーに関する県民アンケートの調査結果では、新エネルギーへ期待するとした割合が9割弱でしたが、一方、新エネルギー導入のために負担してもよい光熱費の上乗せ費用をみると、例えば、月当たり200円以上でも負担してもよいと解釈できるものが3割程度です。逆に、200円を超えるようなら負担したくないとの回答は7割程度、その中でも全く負担したくないとの回答は3割程度となっています。</p> <p>太陽光発電の余剰電力買取制度では、購入費用を電気料金に上乗せして電気の使用者全員で払うそうですが、そうすると、新エネルギーの導入促進に係るコストの一部は、県民全員が負担することになります。それがいくらかくらいなのかはわかりませんが、アンケート結果として、こうした県民意識も載せる必要があり、加えて、余剰電力買取制度の情報提供と併せて、県民一人ひとりが「新エネルギー推進で発生する費用の一部は、設備を設置しない県民も含めて全体で負担する」ことを理解するように努める必要があると考えます。</p>	③実施にあたって参考とするもの	<p>ご指摘のとおり、余剰電力買取制度や全量買取制度に伴う費用負担については、国とも適切で効果的な情報提供や普及啓発に取り組んでいく必要があると考えています。</p>

整理番号	該当箇所	ご意見	対応（案）	ご意見に対する考え方（案）
100	P32～P33	このビジョンをすすめるのにあたり誰がリーダーなのか最初に書かれている県民なのか否かよくわかりません。 規模の大きい事業なので県にリーダーシップをとってもらい必要があると思います。 原子力の二の舞にならないように・・・。 素人には太陽光、風力がエコという面、被害が小さい面等優良な面が多いと思います。	③実施にあたって参考とするもの	新エネルギーの導入を促進するためには、県民、事業者及び行政が、新エネルギー導入の意義や目的を理解するとともに、相互に協力しながら、それぞれの役割を果たしていくことが必要と考えています。